

各 位



2016年7月15日

会 社 名 株式会社メガチップス
代 表 者 名 代表取締役社長 高田 明
(コード番号 6875 東証第一部)
問い合わせ先 専務取締役・執行役員
財務・法務本部長 藤井理之
(TEL 06-6399-2884)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2017年3月期第2四半期連結累計期間（2016年4月1日～2016年9月30日）におきまして、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容について

当社の連結子会社である順盈投資有限公司（本社：中華民国台北市、以下、シュンイン社という）が保有する投資有価証券（その他有価証券に区分されるもの）のうち、「Macronix International Co., Ltd.（台湾証券取引所 2337、以下、マクロニクス社という）」の株式について、同社株価が著しく下落したことにより減損処理が妥当と判断し、投資有価証券評価損10億1百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

なお、当該投資有価証券評価損の連結決算への反映は、シュンイン社が海外に所在する12月決算会社であるため、シュンイン社の第2四半期累計期間（2016年1月1日～2016年6月30日）の財務諸表が反映される当社の第2四半期連結累計期間（2016年4月1日～2016年9月30日）の連結決算となります。

2. マクロニクス社株式の保有理由について

マクロニクス社は、当社と製造委託契約を結ぶ台湾の大手半導体メーカーであり、主に、当社の事業拡大を牽引した主力事業のひとつであるゲーム機等エンターテインメント機器向けLSIの開発、生産を担い、当社の創業期以来の戦略的パートナーとして、高品質のLSI製品を供給してまいりました。

また、2005年5月には、中国市場を中心としたアジア太平洋地域におけるLSI事業の拡大に向け、重要な生産委託先の確保、情報収集に資するものとして、当社はマクロニクス社と業務提携を結ぶとともに、シュンイン社を通じてマクロニクス社の株式を取得し（持株比率約2.6%（当時））、シュンイン社の代表者として当社から董事（取締役）を派遣することで、緊密な人的・資本関係を構築し、これまで連携を図ってまいりました。

今後も、戦略的なパートナー関係を維持し、重要顧客に最新の技術による高品質な製品の安定供給を行うため、マクロニクス社の株式を継続保有し、当社から董事（取締役）の派遣を続ける方針ですが、継続保有する株式数については見直しを行う方針です。

なお、マクロニクス社への投資につきましては、当初の株式取得以降これまでに、現金配当で9億8千3百万円、株式配当で6千4百万円、株式売却により10億6千5百万円を既に回収しております。今回の減損処理により、マクロニクス社株式の第2四半期連結会計期間末の帳簿上の残高は、6億8千5百万円となる見込みです。

3. 今後の見通し

本件による2017年3月期の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、業績動向含め、連結業績予想値の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

以 上